

政策3

地域の魅力が輝くまちづくり



3-1

農林業の振興と担い手の育成

3-2

地域活力を生み出す商工業の振興

3-3

集客資源の創出と充実



3-1 農林業の振興と担い手の育成

重点

森林資源を活かした生業づくり事業

林業の明日を真剣に考える

担当課 農林整備課

1,099万円

【目的】

本市の面積の約50%を占める山林を東日本大震災からの復旧・復興を図り、林業の活性化を図るものです。

財源(万円)	市の負担
	1,099

【実施内容】

- 伊達市林業活性化検討委員会の開催
- 伊達市材を利用した木工製品のPR
- 伊達林業再生アクションプログラムの策定
(森林施業計画)
- 林業職場体験の実施
- 各種資格講習受講の助成



【前年実績】

- 伊達市林業活性化検討委員会
- 林業雇用創出支援事業
- 林業就業支援事業

政策3

地域の魅力が輝くまちづくり

重点

伊達田園回帰支援事業

農業体験などを通して移住者や新規就農者確保につなげます

担当課 農政課

230万円

【目的】

農業や田舎暮らしに興味のある首都圏などの住民に対し、農業体験や田舎暮らしの体験を提供することにより、定住・交流人口の増加や新規就農者の確保につなげ、中山間地域の活性化および耕作放棄地の解消を図ります。

財源(万円)	市の負担
	230

【実施内容】

市内において、農業体験や地域住民との交流などの田舎体験ツアーを開催します。



【前年実績】

- 参加人数合計 22名(男9名、女13名)
- 第1回(8/3~8/7)
参加人数8名(男5名、女3名)
 - 第2回(9/30~10/2)
参加人数9名(男1名、女8名)
 - 第3回(11/4~11/6)
参加人数5名(男3名、女2名)
- ※1名移住(30代男性)、1名移住予定(20代男性)



もも収穫体験

農業振興対策事業

担当課 農政課

1,038万円

財源（万円）	市の負担
	1,038

【目的】

農業振興を図るため、事業主体に対し農業振興事業補助金交付要綱の規定により、予算の範囲内で補助金を交付します。

特に、特産の「もも」については、モモ穿孔細菌病の被害が拡大傾向にあり、秋季防除を徹底することにより被害を防止し、秀品率を向上させます。

【実施内容】

- モモ穿孔細菌病防除事業 補助率30%
540万円（30%は最終年）
- 認定農業者農業機械購入補助 補助率10%
140万円
- その他 5事業 358万円

【前年実績】

- モモ穿孔細菌病防除事業 補助率30%
367万円

農業後継者育成支援事業

担当課 農政課

900万円

財源（万円）	国・県の負担
	900

【目的】

農業従事者の減少・高齢化が進む中、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図る観点から、就農後の所得確保を目的とした青年就農給付金を給付します。

【実施内容】

独立自営の農業経営を開始した45歳未満の新規就農者に対し、青年就農給付金を給付します。

- 期間 最長5年間
- 給付額 最高年間150万円

【前年実績】

青年就農給付金 8名 1,125万円

ふくしま森林再生事業

担当課 農林整備課

8,409万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	1,400	7,009

【目的】

原発事故により森林整備や林業生産活動が停滞し、森林の有する水源かん養や山地災害防止などの公益的機能が低下しています。このため、間伐などの森林施業と路網整備を一体的に実施し、森林の公益的機能を維持し伊達市の森林再生を図ります。

【実施内容】（平成28年度繰越事業）

- 保原地域富沢雨乞山地区の森林整備（16ha）
（里山再生モデル事業として実施）
- 霊山地域泉原鹿頭山地区の森林整備（8ha）
- 霊山地域石田地区森林整備年度別計画の作成（繰越分）

【前年実績】

- 霊山地域泉原鹿頭山森林整備年度別計画の作成

多面的機能支払交付金事業

担当課 農林整備課

6,191万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	1,520	4,671

【目的】

農村地域の過疎化、高齢化、混住化に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている、農村地域の多面的機能の発揮に支障が生じ始めているため、地域の共同活動の支援を行います。

【実施内容】

- 活動組織（21組織）への交付金の交付
交付金：6,078万円
- 農地保全、機能向上などを図るための地域組織活動の支援（21組織）

【前年実績】

- 活動組織（21組織）への交付金の交付
交付金：4,167万円
- 農地保全、機能向上などを図るための地域組織活動の支援（21組織）

基幹水利施設ストックマネジメント事業

担当課 農林整備課

769万円

財源(万円)	市の負担
	769

【目的】

土地改良事業により造成された既存の頭首工、揚水機場、幹線水路などの基幹的な農業水利施設の有効活用、機能保全対策を推進するため、機能保全計画の作成および当該計画に基づく対策工事を一貫して実施します。

【実施内容】

東根堰土地改良区

○東根堰幹線用水路修繕（保原町所沢、柱田、金原地内外） 負担金：630万円

伊達西根堰土地改良区

○伊達西根堰幹線用水路修繕（梁川町東大枝地内外） 負担金：139万円

【前年実績】

東根堰土地改良区

○東根堰幹線用水路修繕（保原町所沢、柱田、金原地内外） 負担金：155万円

伊達西根堰土地改良区

○伊達西根堰幹線用水路修繕（梁川町東大枝地内外） 負担金：39万円

土地改良団体等維持管理支援事業

担当課 農林整備課

396万円

財源(万円)	市の負担
	396

【目的】

土地改良団体などの健全で円滑な業務運営および当該団体が管理する幹線水路の適正な維持管理を図るために行う事業に要する経費に対して、当該事業主体に交付します。

【実施内容】

○大立目水利組合（大立目堰維持管理事業補助金） 補助金：2万円

○道城場堰水利組合（道城場堰維持管理事業補助金） 補助金：2万円

○東根堰土地改良区（東根堰土地改良区幹線水路維持管理事業補助金） 補助金：301万円

○伊達西根堰土地改良区（西根堰土地改良区上下堰用水路および藤倉ダム維持管理事業補助金） 補助金：91万円

【前年実績】

○大立目水利組合（大立目堰維持管理事業補助金） 補助金：2万円

○道城場堰水利組合（道城場堰維持管理事業補助金） 補助金：2万円

○東根堰土地改良区（東根堰土地改良区幹線水路維持管理事業補助金） 補助金：301万円

○伊達西根堰土地改良区（西根堰土地改良区上下堰用水路および藤倉ダム維持管理事業補助金） 補助金：91万円

県営農業施設整備事業

担当課 農林整備課

8,569万円

財源(万円)	市の負担
	8,569

【目的】

県営農業農村整備事業において、農業生産の流通を図るための道路事業や、農用地および農業用施設における自然災害を防止するための、ため池および湛水防除施設事業の事業費の一部を負担します。

【実施内容】

○県営農地保全整備事業【柱田東地区】 負担金：861万円

○県営ため池等整備事業【堀沢地区】 負担金：840万円

○県営湛水防除事業【五十沢地区】 負担金：5,668万円

○県営農地整備事業【小島3期】 負担金：1,200万円

【前年実績】

○県営農地保全整備事業【柱田東地区】 負担金：1,491万円

○県営ため池等整備事業【梶内地区】 負担金：252万円

○県営湛水防除事業【五十沢地区】 負担金：4,940万円

○県営農地整備事業【小島3期】 負担金：252万円

林地台帳整備事業

担当課 農林整備課

383万円

財源(万円)	市の負担
	383

【目的】

森林の土地の所有者、所在、境界に関する情報が統一的にまとまった形で整備されていないため、統一的な基準に基づき、森林の土地所有者などの情報を林地台帳として整備・公表することにより、効率的な施業集約化ができるようにします。

【実施内容】

○森林の土地の所有者の氏名または名称および住所の調査

○森林の土地の所在、地番、地目および面積調査

○森林の土地の境界に係る測量の実施状況の有無

○森林の土地に関する地図の作製（30年度以降）

○林地台帳および地図の公表

土地改良施設維持管理適正化事業（拠出金）

担当課 農林整備課

235万円

【目的】

農村地域の都市化・混住化に伴い、土地改良施設の公共的機能が益々増大している実情から、公的助成措置を講ずることにより、土地改良施設の機能の保持と耐用年数の確保を図ります。

財源（万円）	市の負担
	235



【実施内容】

- 下末坂堰頭首工【平成25年度～平成29年度】
平成25年度事業実施 負担金：40万円
- 大安寺堰水門設備【平成26年度～平成30年度】
平成27年度事業実施 負担金：101万円
- 梁川第二排水機場【平成29年度～平成33年度】
平成32年度事業実施予定 負担金：94万円

【前年実績】

- 町田堰頭首工【平成24年度～平成28年度】
平成25年度事業実施 負担金：47万円
- 下末坂堰頭首工【平成25年度～平成29年度】
平成25年度事業実施 負担金：40万円
- 大安寺堰水門設備【平成26年度～平成30年度】
平成27年度事業実施 負担金：101万円

3-2 地域活力を生み出す商工業の振興



企業誘致推進事業

〓伊達市で働く、を増やします

担当課 商工観光課

5,812万円

【目的】

伊達市内における産業振興や雇用拡大による定住人口の増加など地域経済の活性化を図るため企業誘致活動を推進します。

【実施内容】

- 伊達市主催の企業誘致セミナーを開催し、企業との情報交換を行い企業誘致に繋がります。
- 全国の企業や自治体が出展する展示会に参加し、企業との情報交換を行います。
- 福島県主催の企業立地セミナーへ参加し、企業との情報交換を行います。
- 雇用促進奨励金交付
伊達市内で新規に立地した企業および設備投資をした企業に対して地元雇用者を1年以上継続して雇用した場合に一人につき50万円を補助します。

【前年実績】

- 伊達市主催の企業誘致セミナー開催（H28.10.7）

財源（万円）	市の負担	その他(土地貸付収入)
	5,806	6

- 展示会ネプコンジャパンへ出展（H29.1.18～20）
- 福島県主催の企業立地セミナーへ出展（H29.2.10）
- 雇用促進奨励金を3社に交付
（50名分の雇用2,500万円）



新工業団地構想のパーズ

チルドレンズ・インダストリー事業

子どものための産業創出を目指します！！

担当課 総合政策課

788万円

【目的】

子どもの居場所はもとより多世代間の交流から生まれる新たな感性や、絵本から生まれる豊かな発想を形にし、誰もが集える空間を提供します。また、ワークショップや子どものデザイン作品賞などを通じ、そのデザインを商品化させ、子どものための新たな産業の創出を目指します。

【実施内容】

- 実施計画策定
- 拠点整備計画作成

【前年実績】

- 企画構想策定

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	409	379



地域職業相談室維持管理事業

担当課 商工観光課

474万円

財源（万円）	市の負担
	474

【目的】

市民の就職促進を図るためハローワーク福島と協力して、地域職業相談室を設置し、職業相談、職業紹介などのサービスを実施します。

【実施内容】

- 開設時間 8時30分から17時00分まで
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く。)
- 業務内容
就職を希望する方への情報提供、職業相談、職業紹介
- 場所 保原小学校北側

【前年実績】

- 相談件数 4,926件
- 新規求職者数 713件
- 紹介件数 2,136件
- 就職件数 672件

3-3 集客資源の創出と充実

重点

道の駅推進事業

伊達市らしさが息づく交流と発信の場

担当課 管理課

7億5,878万円

【目的】

霊山町下小国に整備する道の駅は、伊達市の新たな玄関口として、情報コーナー、トイレ、地場産品などの販売店、レストラン、パン工房などを設け、本市の魅力発信と地域活性化を図るとともに、災害時の支援活動の拠点として整備を進めています。東北中央自動車道（仮称）霊山ICの開通時期に合わせて平成30年春のオープンを目指しています。

【実施内容】

前年度に引き続き建築工事と駐車場整備工事を行います。

【前年実績】

駐車場などの造成の工事と、建築工事に着手しました。平成29年3月に名称が「伊達の郷りょうぜん」と決定しました。

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	5億6,878	1億9,000



「道の駅」完成イメージ図

重点

梁川歴史と文化のまちづくり推進事業

伊達氏の歴史にふれる、交流の場

担当課 梁川総合支所

3億715万円

【目的】

梁川地域は、梁川城址、八幡宮など伊達氏関連の歴史資源が多数存在しています。

これらの観光資源を活用し、伊達市をPRするとともに、地域活性化や観光によるまちづくりを進めます。

【実施内容】（平成28年度繰越事業）

- 「まちの駅」の建設と備品などの購入を行います。観光案内、休憩、歴史資料の展示、物産品販売などの機能を有する街中の交流の場として整備します。

【前年実績】

- 「まちの駅」の用地買収および基本設計・実施設計を行いました。

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	2億985	9,730



梁川まちの駅のイメージ

政策3

地域の魅力が輝くまちづくり

観光誘客促進事業

担当課 商工観光課

2,755万円

財源 (万円)	市の負担	
	市の負担	その他(ふるさと納税)
	2,455	300

【目的】

伊達氏発祥の地「伊達市」を全国へ発信するため、アニメ「政宗ダテニクル」を活用したプロモーション事業に取り組みます。また、将来を担う子どもたちや若い世代の交流人口の拡大に繋がるアニメ関連イベントなどを実施します。

【実施内容】

5話・6話アニメ制作、上映会イベント

【前年実績】

アニメ「政宗ダテニクル」関連事業

- ①H28.4 完成試写会(第1話) MDDホール 1,000人
- ②H28.6 上映会(第2話) 政宗にぎわい広場 200人
- ③H28.11 上映会(第3話) MDDホールなど 2,000人
- ④H29.2 上映会(第4話) MDDホール 500人
- ⑤公式SNS情報発信
- ⑥アニメを活用した本市プロモーション映像の発信(8/10テレビユー福島10/30東北放送)



コスプレ大会

伊達氏ゆかりの史跡整備事業

担当課 商工観光課

3,600万円

財源 (万円)	市の負担	
	市の負担	
	3,600	

【目的】

伊達氏ゆかりの史跡整備計画に基づき梁川亀岡八幡神社周辺を整備します。

【実施内容】

散策路の一部を整備



政宗ダテニクル上映会

観光でにぎわう魅力づくり事業

担当課 商工観光課

2,481万円

財源 (万円)	市の負担	
	市の負担	
	2,481	

【目的】

阿武隈急行保原駅の観光案内所での案内や「伊達市おもてなし隊」の活動を通し、来訪者へのおもてなし体制を整えます。また、地域活性化と交流人口増大を目的に、地域資源を活用したイベントを開催します。

【実施内容】

- 伊達のふる里桜まつりの開催
- 霊山新緑・紅葉まつりの開催
- 伊達市おもてなし隊「伊達政宗と愛姫」の活動
- 観光案内所の運営

【前年実績】

- ①H28.4 伊達のふる里桜まつり(来場者：4月の1ヵ月間で約1万8,000人)
- ②H28.5 霊山新緑まつり(来場者：3日間で約1,500人)
- ③H28.10～11 霊山紅葉まつり(来場者：10月、11月の2ヵ月間で約4万2,000人)
- ④H28.4～H29.3 伊達市おもてなし隊(出陣30回)



福島市・相馬市・三本松市・伊達市観光圏整備事業

担当課 商工観光課

115万円

財源 (万円)	市の負担	
	市の負担	
	115	

【目的】

各市の観光資源を組み合わせたツアーや体験プランを整備し、観光客の周遊を促します。また、東京や仙台で観光物産展を開催し、4市の魅力を発信することで誘客を図ります。

【実施内容】

首都圏プロモーション、4市周遊旅行ツアー造成、登山者向けフェア出展

【前年実績】

- ①H28.6函館・東北プロモーション参加(札幌市、22,500人来場)
- ②H28.8「ふくしまももフェスタ」(東京都、12,500人来場)
- ③H29.2「福島県旅行商談会」(東京都、旅行代理店15社)
- ④H28.4～H29.3「モンベルクラブフレンドフェア」(4回出展)